

安達太良山の火山活動解説資料（平成23年11月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 21 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2～3）

若宮（沼ノ平火口の西北西約 8 km）に設置してある遠望カメラでは、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 4）

火山性地震は少ない状況が続いています。
火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 5～6）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図 1 安達太良山 観測点配置図

（小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。
小さな黒丸は他機関の観測点位置を示しています。）
（東）：東北大学

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 12 月分）は平成 24 年 1 月 10 日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

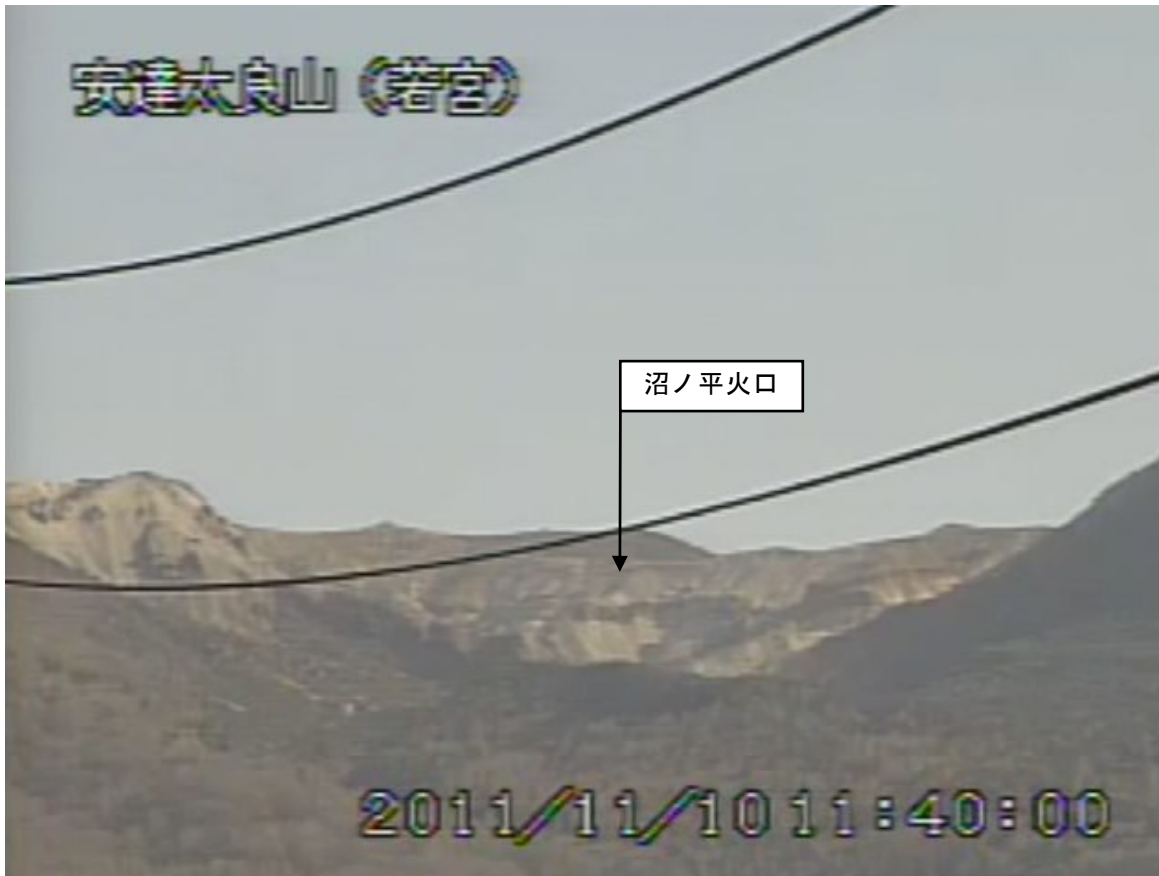


図2 安達太良山 沼ノ平火口周辺の映像 (11月10日11時40分頃)
若宮 (沼ノ平火口の西北西約8km) に設置してある遠望カメラによる。

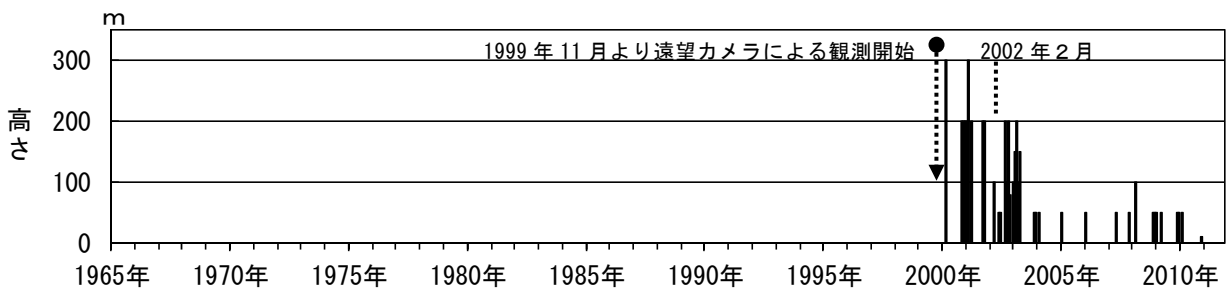


図3 安達太良山 (沼ノ平) 月別最大噴気高 (1999年11月~2011年11月)
2002年2月以前は定時 (09時、15時) 及び随時観測による高さです。
2002年2月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。

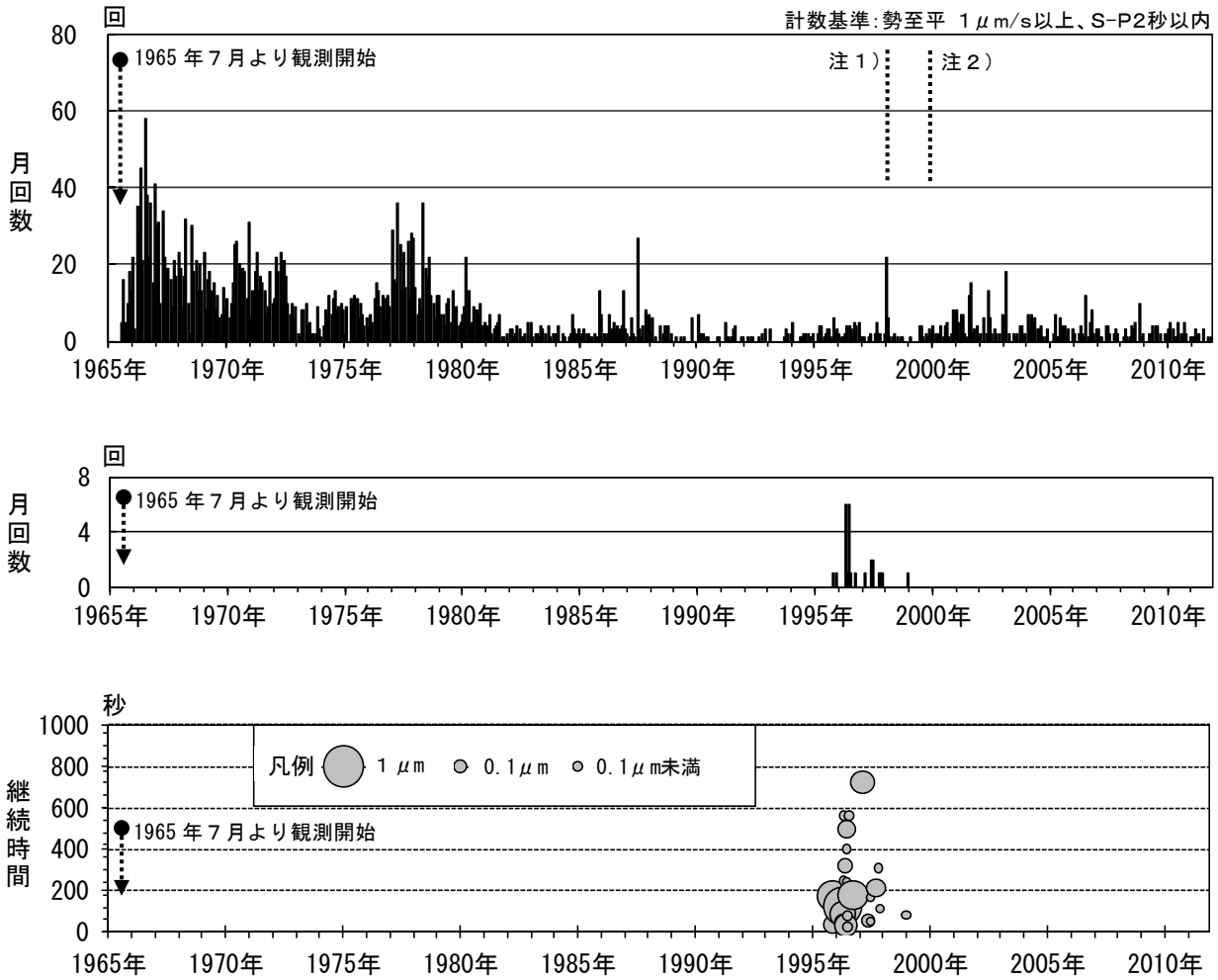


図4 安達太良山 上段: 月別地震回数 (1965年7月~2011年11月)
 中段: 月別微動回数 (1965年7月~2011年11月)
 下段: 微動の継続時間と上下動最大振幅 (1965年7月~2011年11月) 注3)

注1) 1998年より計数基準をS-P5秒以内からS-P2秒以内に変更しました。
 注2) 1999年10月に勢至平観測点を新設し、基準観測点を塩沢観測点 (沼ノ平から東北東約6km) から勢至平観測点 (沼ノ平から東北東約3km)に変更しました。
 注3) 塩沢観測点による。

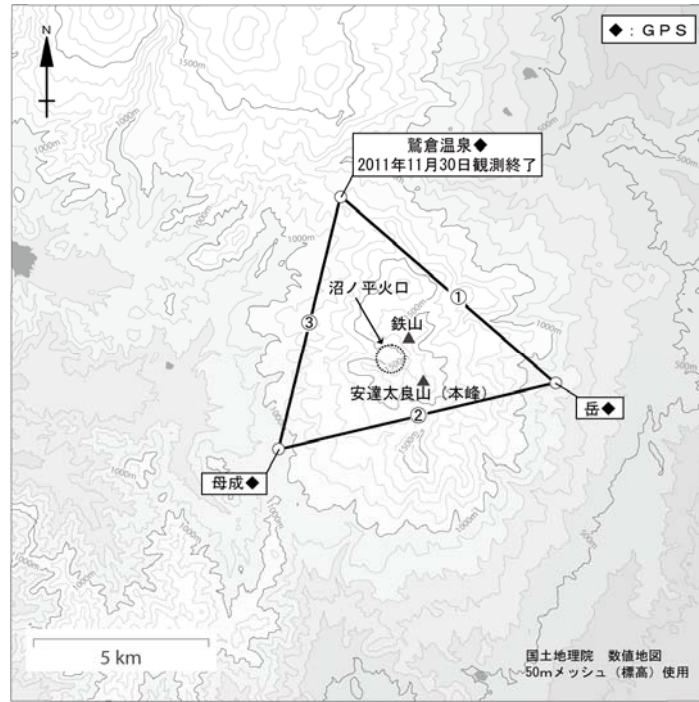


図5 安達太良山 GPS 観測点配置図
GPS 基線①～③は図6の①～③に対応します。

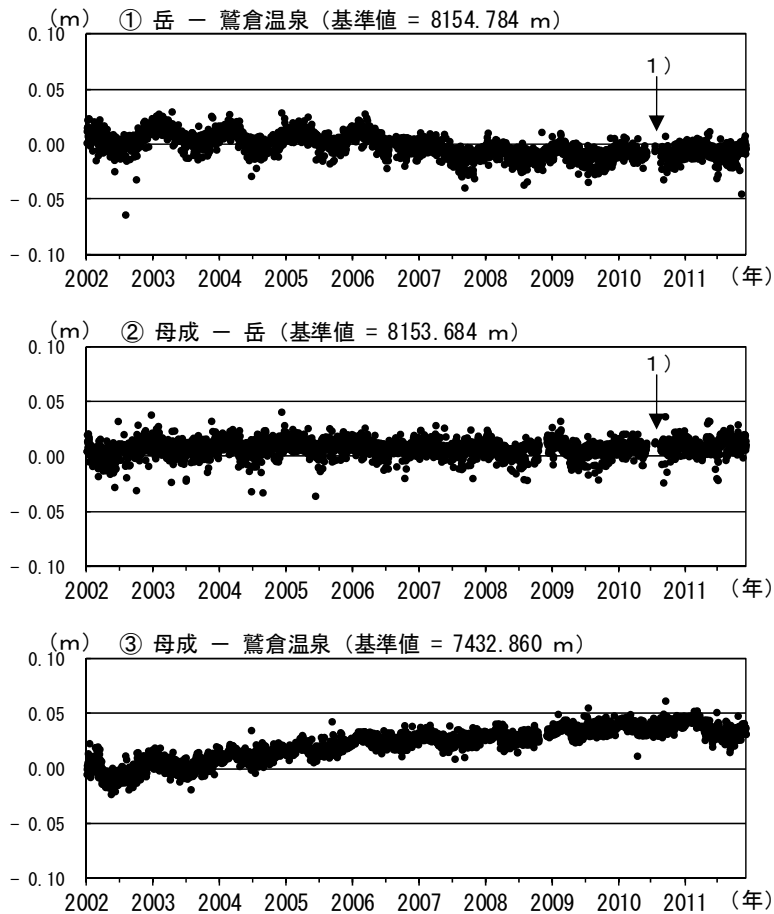


図6 安達太良山 GPS 基線長変化図 (2002 年 1 月～2011 年 11 月)

①～③は図5の GPS 基線①～③に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を表しています。

③母成－鷲倉温泉の 2011 年初めまでの長期的な伸びの傾向は、鷲倉温泉観測点周辺の局所的な地盤の変動によるもので、火山活動によるものではないと考えられます。

1) 岳観測点の機器更新を行いました。